

## 第575回 テキサス会「ユナイテッド杯」ゴルフ トーナメント

題記大会が、Wind Rose Golf Club(男性6,608ヤード、女性5,355ヤード、パー72)にて9月10日(日)開催されました。今回は早坂日本商工会会長、松村日本人会副会長をはじめ総勢54名の皆さんが出場し、午前8時よりショットガンスタートで競技を開始。熱中症等体調不良の参加者が出るのが懸念されましたが、全参加者が大きなトラブルもなく無事にホールアウト出来ました。その後、和やかな歓談の中始まった表彰式では、司会の貞光さんが抜群のマイクパフォーマンスで場を盛り上げ、ドラコン・ニアピン賞、パーディ賞、飛び賞、ブービー賞等を発表し、クライマックスである優勝者の発表となりました。女性ベストグロス賞・女性優勝を佐々木信乃さん(グロス92、ネット76.4)、男性ベストグロス賞、総合優勝・男性優勝を浜口由紀夫さん(グロス81、ネット72.6)がそれぞれ受賞されました。浜口さんには冠スポンサーのユナイテッド航空様より、ヒューストン・東京往復航空券が贈呈されました。最後に優勝者を囲んで全員での記念撮影を行い、無事に大会は閉会となりました。

今回も、日本人会および会員企業各社から数多くのご寄付を頂戴しましたこと、この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。また、スムーズな大会運営にご協力頂きましたすべての皆様に、感謝申し上げます。

(エネルギー部会 JX Nippon Oil Exploration(U.S.A.) Limited)



総合・男性優勝の浜口由紀夫さん(左)とプレゼンターのANA駒谷さん(ユナイテッド航空様代理)



女性優勝の佐々木信乃さん



参加者の集合写真

### 駐妻のヒューストン日記

#### 第228回 岡田友香さん



夫の仕事に伴って海外で生活するのも今回で三度目になります。外国暮らしにさぞ慣れていられるのでしょうかと言われるのですが、そんなことはありません。新しい場所ですいつも手探りからのスタートです。周りのお母様方に助けられ、子ども三人連れてのヒューストン生活もなんとか一年が過ぎました。ところで今回の赴任に際して、ぜひ実現したいことがありました。それは子供の誕生会を開催することです。長男長女が小さいころは、言葉に自信がないこともあり、現地のお友達を呼んでパーティーを開くことにハードルの高さを感じていました。また以前は学校にケーキや風船、ときにピニャータまで持ち込んでお祝いのできたので、それで満足してきていたのです。ところが現在は、お住まいのエリアにもよりますが、学校にケーキを持ち込んでのお祝いが難しいとのこと。ならば、と一念発起して、プリスクールに通う次女のために誕生会を開催することにしました。

#### 場所と日程を決める

アメリカでは子どもの誕生会は大イベント。それをお祝いする施設がいたるところにあります。選択肢として、パーティープランがある有料施設のほか、自宅のバックヤードを解放する、公園のイベントブースやレストランを借りることもできます。今回は、娘が希望していた室内プレイグラウンドがあったので、その場所を選びました。誕生会は土曜日に開催されることが多い印象ですが、我が家は補習校との兼ね合いもあり、日曜の昼間を予約しました。なお人数は2、3日前まで変更可能とのことで、予約時には詳細を決める必要はありませんでした。

#### 誕生会のテーマ決めと招待状の作成

誕生会にテーマがあったほうが準備も進めやすく、娘も喜ぶということ、定番のプリンセスに決定。パーティーグッズのお店で招待状を購入しました。今回は紙の招待状を配りましたが、Web招待状を使うこともあるようです。子どもが小さいうちはクラス全員を招待することが望ましいと言えます。といっても、20人以上の子供たち全員を招待することは難しく、

今回は女の子全員と、特に親しい男の子に限定し、先生に招待状を渡してもらいました。

#### Goody Bagsの準備

次は子供たちに配るGoody Bagsの準備です。中身はスライムやシャボン玉などのおもちゃや、お菓子が入っていることが多いです。またパッケージになったものも販売されています。今回はダイソーとパーティーグッズのお店で何点か購入しました。ところで、参加人数が決まらなくて買物ができないのですが、困ったことに招待状の返事がなかなか集まりません。今回失敗したのですが、あまりに早く招待状を出すと返事を忘れられることがあるそうです。出欠が確定しない場合や当日に兄弟が参加する可能性を考えて、予備のGoody Bagsを何個か用意しました。

#### 食事の手配とケーキの注文

誕生会で定番なのは、やはりピザです。会場まで配達してくれるピザ店もあって便利です。今回はパーティープランに食事がついていたので、いくつかのメニューからサンドイッチとフルーツの盛り合わせを選びました。ベジタリアンの子もいたのでフルーツは喜ばれました。バースデーケーキは日本人もよく利用するパン屋さんで注文し、そのほかHEBでカップケーキを予約。どちらも可愛らしいデコレーションで娘は大喜びだったのですが、子どもたちの手がすぐ伸びたのはクリームたっぷりのカップケーキ。次回からはカップケーキのみでお祝いしてもいいかなと思いました。

#### 当日の流れと飾り付け

当日は予約時間の10分前から部屋に入れると言われたので、それから逆算してケーキを取りに行きました。部屋では自前のテーブルクロスと紙皿やナプキン等をセッティングしましたが、施設側でも紙皿やフォークを準備してくれるようです。部屋は自由に飾り付けできるので、風船とHappy Birthdayの壁飾りを用意しました。サポートに入ってくれるスタッフと食事やケーキを提供する時間を打合わせ、来てくれたお友達と保護者を迎えて誕生会の始まりです。

こうして娘がアメリカに来て初めての年に無事に誕生会を開催できました。お友達にお祝いされて幸せそうな娘の顔を見ると頑張ってたよかったです。ハードルが高いようで、なんとかなるお誕生会。皆さんもアメリカに滞在しているうちに企画されてはいかがでしょうか。